

## 平成 25 年度会岩手県支部総会開催報告

去る 11 月 9 日、麻布大学同窓会岩手県支部総会並びに研修会が雫石町鶯宿温泉の「長栄館」にて開催され、盛會に終了いたしましたことご報告いたします。

全国の同窓会関係者の皆様方には、東日本大震災の復興を願う合唱曲「明日は勇気を出して」の CD 販売によるチャリティーにもご協力いただき、ご支援を頂戴しておりますこと感謝申し上げます。本紙を通じて、お礼申し上げます。

今年度の支部総会は、他支部との交流を深めるべく、秋田県支部からご参加を頂戴しての総会となりました。

大学からは、内科学第 3 研究室の和田恭則先生にご出席いただき、大学の懐かしい写真と現在のキャンパス風景への変遷、新しい時代に向けた麻布大学の人材育成ビジョンなどについて詳細にお話をいただきました。開学 125 周年を迎える本学の歴史にあらためて思いを馳せるとともに、これからの新しい時代を作っていく後輩たちへの希望を感じるお話でした。

研修会として、本県支部会員の阿部嘉智先生より「最近の食中毒の変動とトピックス」として、食中毒原因物質の変遷、最近の養殖魚のクドア、馬のザルコシスティスなどによる食中毒などの知見について講演頂きました。

また、本県の前支部長である野澤日出夫先生の長年にわたる同窓会活動への貢献に対し、同窓会本部より感謝状が贈呈されることとなり、和田先生から賞状と副賞が贈呈されました。野澤先生の長年にわたる活動に、あらためて敬意を表すところです。年々参加者も少なく、近県支部との交流などいろいろと工夫をしながら、同窓会活動を盛り上げていきたいと思っております。

最後に、遠方より交流会にご参集いただいた秋田県支部の皆様、日頃よりご支援頂いております同窓会本部に感謝申し上げ、支部活動報告とさせていただきます。

(事務局 北川 睦 昭和 62 年卒)

